

芸術科（書道）において育成すべき資質・能力の整理 （検討のたたき台）

平成28年1月22日
教育課程部会
芸術ワーキンググループ
（第4回）資料2-1

個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)

思考力・判断力・表現力等

教科等の本質に根ざした見方や考え方等

(知っていること・できることをどう使うか)

学びに向かう力、人間性等

情意、態度等に関わるもの

(どのように社会・世界と関わり
よりよい人生を送るか)

【知識】

- ・目的や意図に基づいて構想し、表現を工夫する学習において活用する知識
 - ・用具・用材の特徴や扱い方を理解し、意図に応じて効果的に表現するための知識
 - ・作品などのよさや美しさなどを感じ取り味わうことに関する知識
 - ・生活や社会の中で文字や書の働きや、書の伝統と文化について理解を深めるための知識
- など

【技能】

- ・確かな書写能力を基盤としながら多彩な美へと発展させ、豊かに表現するための技能
 - ・目的や意図に基づいて構想し工夫して、創造的に表現するための技能
 - ・古典や名筆に基づく点画や線質の表し方を理解し、効果的に表現するための技能
- など

【主に表現によって育む思考力・判断力・表現力等】

- ・書表現の諸要素を感受し、その表現効果を考えながら、自らの意図に基づいて作品を構想する
 - ・自らの構想に基づき、様々な表現要素を関連させて、思考・判断し、効果的な表現を工夫する
- など

【主に鑑賞によって育む思考力・判断力・表現力等】

- ・作品について根拠をもって批評し合うなどして、その価値を考え、芸術としての書のよさや美しさを創造的に味わう
 - ・文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、豊かに関わることを通して、書に対する見方や考え方を広げ、新たな価値を見出す
- など

- ・書への関心・意欲・態度
 - ・感性
 - ・文字や書の生活や社会の中での働きや効用を考え、主体的に関わる態度
 - ・生涯にわたり書を愛好する心情
 - ・書の伝統と文化を尊重する態度
 - ・豊かな情操
- など

- ・書を構成する要素やその表現効果に関する知識・理解
(例えば...線質、字形、長短、曲直、濃淡、余白、布置、章法、構成など)

- ・書を構成する要素とその関連から生み出される働きを捉えること

書道
高等学校